

第 25 期少子高齢社会におけるケアサイエンス分科会
第 3 回分科会議事録（概要版）

開催日時：2021 年 5 月 23 日（日）16:10-17:30

場所：ビデオ会議

出席：西村ユ、荒井、寶金、萱間、小松、和氣、西村ま、新福、山田、永瀬、山川

欠席：森山

（順不同、敬称略）

【資料】

1. 公開シンポジウム「With/After コロナ時代の看護とデジタルトランスフォーメーション」の開催について

【議題】

1. 公開シンポジウム「With/After コロナ時代の看護とデジタルトランスフォーメーション」の共同主催について

看護学分科会から本公開シンポジウムを共同主催することの依頼があった。審議の結果、共同主催することに関して承認が得られた。

2. 公開シンポジウム「With/After コロナ時代におけるケアの課題と新たな取り組み」の振り返り

休憩を挟んで 2 時間半という時間配分、高齢者のフレイル、メンタルヘルス、地域包括ケアというテーマの組み合わせは妥当であった。ケアサイエンスとは何かということの投げかけをしてから報告に入るといった構成もよかった。今後も、ケアサイエンスという新しい概念、及び、前回までのシンポジウムのダイジェストを冒頭で紹介する。

次回以降、申し込みについては、業者等の支援を受け、事前の打ち合わせやリハーサル、画面共有の準備などを行うこととする。レジュメ程度の資料も手元にあると良い。

事前オンライン申し込みは 673 人、you tube 希望者は 260 人台であった。当日参加人数はパネリスト除いて最大 367 人、終了時 213 人であった。you tube が準備でき次第、再度全体に配信する。you tube は URL を知っている人のみ視聴できる制限をかけて作成する予定である。

長期的な計画として、シンポジウムを積みかさね、若手にもわかるように成書等のペーパーにしていく。

3. 次回のシンポジウムについて

今回のシンポジウムで課題となった内容、及び一般の方々に関心をもってもらえるテーマとし、第 2 回、第 3 回シンポジウムは、10 月、1 月頃に開催する予定となった。

第 2 回は、女性や育児をテーマとして、シンポジストは新福委員、山田委員、永瀬委員に決定した。第 3 回は、高齢者をテーマとして、シンポジストは西村正治委員、山川委員、老化分科会委員等の高齢者を専門とする委員とすることになった。

今後、公開シンポジウム申請書作成に向けて、各シンポジストから発表概要を提出してもらい、

内容をすり合わせていく。その際、第1回目のアンケートの結果も確認し、方針を決定する。

シンポジウムでの議論をもとに、長期的な取り組みである教科書等の執筆についても議論したい。将来的には、フォーラムへの提案も検討する。

以上